

【野外活動】

活動名		グリーンオリエンテーリング			
概要	○グループ内で協力しながら、地図を頼りに3つのエリア内のポイントを探し出す。(1つのエリアのみでも実施可)				
ねらい	○班の中で作戦を立て、協力しながらゲームを楽しむことができる。 ○方向、目印、距離をもとに地図の見方がわかるようになる。 ○森の草木や生き物を見たり、自然を感じたりしながら歩くことができる。				
関連教科等	算数・理科・社会・体育・道徳・総合				
指導形態	①自主活動で実施、②職員は活動の説明のみ行う				
時期	通年	時間帯	日中	対象	幼児～
場所	友情の池、どんぐりの森、自然観察道コース	人数	～200人程度 (2～8人/1グループ)	所要時間	1～2.5時間 (事前説明含む)
準備物	施設で準備できるもの		団体・個人で準備するもの		
	ゼッケン、地図、腕時計、バインダー、筆記用具、トランシーバー、くまずす		野外活動に適した服装 (帽子、長袖シャツ、長ズボン)		
進め方・展開例					
内容			留意点		
活動前	○事務室で打ち合わせを行う。 ・実施の判断 ・ねらいの確認 ・流れの確認と物品の受け渡し(準備物参照)		○荒天時は相談の上、実施判断をする。 ○自主活動で実施の場合は、活動の進め方を確認する。		
活動の説明	○職員(または団体代表者)からの説明をきく。 ・オリエンテーリングの進め方 ・地図の見方(3つのコースの説明) ・時間、ペナルティーの確認		○得点だけを追い求めるのではなく、みんなの協力が大切なことを伝える。 ○自然・環境の大切さに触れ、野山の歩き方(フィールドマナー)を考えさせたい。 ○班員が一緒に行動することを約束とする。		
展開	○作戦を立てる。 ○一斉に出発させる。 (大人数の場合は時間差をつけるとうい) ○本部で到着の班をチェックする。		○活動の時間は出発してから1時間30分位が目安。 ○指導者間の連絡を密にし(トランパ [®] -使用可)、研修者を把握し安全と事故防止に努める。		
	 <p>【グリーンオリエンテーリングマップ】</p>		 <p>【グリーンオリエンテーリング解答用紙】</p>		
まとめ	○得点をあげたことだけを取り上げず、友達同士助け合ったことなどを発表し合う。				
評価	○班で作戦を立て、協力して活動できたか。 ○方向、目印、距離をもとにポイントを探すことができたか。 ○草木や生き物を見ながら、自然に親しむことができたか。				
発展	○オリエンテーリングをしながら、植物を採集したり、動物の痕跡を見つけたりすることを取り入れながら展開することもできる。各団体のねらいに応じて工夫をすることが望まれる。				